

大島町長への台風15号義援金贈呈訪問 報告

2月22日(土)、東京都生協連の秋山専務理事と事務局で、台風15号により大きな被害を受けた伊豆大島を訪問し、三辻利弘大島町長は義援金を目録とともにお渡ししました。

当日は、都立大島公園にて、椿まつりのイベントで「ミス椿の女王コンテスト」が行われていて、その会場で三辻町長と面会しました。秋山専務理事からは、台風15号の被害に対するお見舞いを述べ、三辻町長からは、義援金のお礼とともに、1月18日に大島社会福祉協議会と東京都災害ボランティアセンターが主催した「大島復興交流プログラム」への東京都生協連をはじめとするボランティアが参加したことへの謝辞がありました。



三辻町長との懇談では、大島をはじめ東京の島しょ部の台風被害は報道も少なく、被害の状況が伝わる機会が少なかったこと、そして、2013年10月に発生した土砂災害の際は、大島社協やボランティア団体と協同した復興支援に取り組まれたことなどについても意見を交わしました。